

新地方公会計制度による財務書類（西尾市）

新地方会計制度に基づく財務書類4表作成しました。『総務省方式改訂モデル』を採用し、「地方財政状況調査（決算統計）」や決算書の数値を基礎として作成しています。

①貸借対照表（バランスシート）

平成23年3月31日現在

（ア）単体

（イ）連結

住民サービスを提供するために保有している財産（資産）と、その資産をどのような財源（負債・純資産）で賄ってきたかを総括的に対照表示した財務諸表であり、表内の資産合計額（表左側）と負債・純資産合計額（表右側）が一致し、左右がバランスしていることからバランスシートとも呼ばれています。

資産の部（これまで積み上げてきた金額）		負債の部（将来世代が負担する金額）	
1. 公共資産	1,227億1千万円	1. 固定負債	259億3千万円
（1）有形固定資産	1,225億6千万円	（1）地方債	205億6千万円
（2）売却可能資産	1億5千万円	（2）退職手当等引当金	53億7千万円
2. 投資等	64億4千万円	2. 流動負債	32億1千万円
（1）投資及び出資金	40億6千万円	（1）翌年度償還予定地方債	21億1千万円
（2）基金等	14億3千万円	（2）その他	11億 円
（3）その他	9億5千万円	負債合計	291億4千万円
3. 流動資産	68億9千万円	純資産の部（現在までの世代が負担した金額）	
（1）歳計現金 A	21億1千万円	純資産合計 B	1,069億 円
（2）財政調整、減債基金	45億5千万円		
（3）その他	2億3千万円		
資産合計	1,360億4千万円	負債及び純資産合計	1,360億4千万円

☆連結財務書類は、西尾市の各会計だけでなく、関連団体である西尾幡豆広域連合、西尾市土地開発公社も一つの行政サービス実施主体ととらえ、それらを含めて作成した財務書類です。

資産の部（これまで積み上げてきた金額）		負債の部（将来世代が負担する金額）	
1. 公共資産	1,934億2千万円	1. 固定負債	534億 円
（1）有形固定資産	1,932億1千万円	（1）地方債、長期借入金	451億9千万円
（2）無形固定資産	1千万円	（2）退職手当等引当金	77億8千万円
（3）売却可能資産	2億 円	（3）その他	4億3千万円
2. 投資等	36億7千万円	2. 流動負債	76億 円
（1）基金等	19億5千万円	（1）翌年度償還予定地方債	41億3千万円
（2）その他	17億2千万円	（2）その他	34億7千万円
3. 流動資産	115億9千万円	負債合計	610億 円
（1）資金 A	93億6千万円	純資産の部（現在までの世代が負担した金額）	
（2）その他	22億3千万円	純資産合計 B	1,477億7千万円
4. 繰延勘定	9千万円		
資産合計	2,087億7千万円	負債及び純資産合計	2,087億7千万円

②行政コスト計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

1年間（4月1日から翌年3月31日まで）の行政活動のうち、資産形成に結びつかない行政サービスに係る経費と、その行政サービスの対価として得られた使用料・手数料などの収入の財源を対比させた財務書類です。

	（ア）単体	（イ）連結
経常行政コスト	310億2千万円	549億3千万円
1. 人にかかるコスト 人件費など	57億1千万円	111億1千万円
2. 物にかかるコスト 物件費、維持補修費など	104億3千万円	188億6千万円
3. 移転支出的なコスト 社会保障給付、補助金など	144億5千万円	232億7千万円
4. その他のコスト 利息の支払いなど	4億3千万円	16億9千万円
経常収益 使用料・手数料など	15億7千万円	204億9千万円
純経常行政コスト C	294億5千万円	344億4千万円

③純資産変動計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

①貸借対照表内の「純資産の部」に計上されている各数値が1年間でどのように変動したかを表している計算書です。

	（ア）単体	（イ）連結
平成21年度末残高	1,078億2千万円	1,490億2千万円
1. 純経常行政コスト C	△294億5千万円	△344億4千万円
2. 財源調達 市税、地方交付税、 国・県補助金など	284億3千万円	330億3千万円
3. その他 臨時損益、資産評価差額など	1億 円	1億6千万円
平成22年度末残高 B	1,069億 円	1,477億7千万円

④資金収支計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日

歳計現金（資金）の出入りの情報を、性質の異なる3つの区分（「経常的収支の部」、「公共資産整備収支の部」、「投資・財務的収支の部」）に分けて表示した財務書類です。

	（ア）単体	（イ）連結
平成21年度末残高	20億4千万円	109億8千万円
1. 経常的収支 行政サービスそのものによる収支	62億3千万円	54億8千万円
2. 公共資産整備収支 公共資産の購入等による支出と それに充てられる財源の収入	△26億6千万円	△31億2千万円
3. 投資・財務的収支 借入返済等による支出と それに充てられる財源の収入	△35億 円	△39億8千万円
平成22年度末残高 A	21億1千万円	93億6千万円